

## 山形県公立高校入試(数学)対策講座のご案内

2021.10.15(金)

### 山形県高校入試では、何が出たか データに基づく科学的な受験勉強が合格へ導く！

入試問題は、大問4題で構成されています。

① 計算小問 基本的な計算問題（30点ほど）

教科書に掲載されている計算問題ができれば全て解けます。  
面積，体積，確率などの計算も含まれます。

② 方程式・連立方程式の文章題（10点）

かなり難しい問題が出題されています。式と答えだけしか要求されませんので、わかりやすく丁寧に計算することではなく、速く、正確に計算する力が要求されます。

配点が10点ですので、計算は3分以内ですする必要があります。

その他 2次関数と反比例の融合問題（8点）

やや難しいが解けないほどでもありません。

最近では反比例との融合が主流ですが、1次関数との融合の方が一般的なので、この型の問題も問題集から探して解けるようにしておく必要があります。1次関数と融合するとかなり難しくなります。難問題を選んで解けるようにしておきましょう。

統計（5点） 教科書に出てくる言葉の意味をしっかりと理解し、基本的な計算問題が解ければ満点が取れます。

作図（5点） コンパスと定規を使って作図する問題で、少し難しい作図問題が出題されています。まず、過去問20年分くらいの作図問題をすべて解けるようにしてから、傾向に沿った問題を受験問題集から探して解きましょう。難問を選んでやる必要があります。

③ 1次関数の応用問題（20点ほど）

動点と面積，ダイヤグラム，水量変化，直線と面積などのジャンルから、2次関数と融合して出題されています。

全国版の入試問題集の発展問題として扱われているほどの難易度で出題されています。とりわけ、2番の問題（4～6点）は、50分では解けないと思ひましょう。数学ができると自負している人はここで解けないと動転し、頭が真っ白になり、後の問題を解くことができなくなってしまいます。数学が得意な人にとっては、そういう意味で危険な問題なので、1分ほどして解き方が思い浮かばないときは飛ばしておき、最後に時間が余っていたら考えてみましょう。

④ 図形の総合問題（20点ほど）：合同，相似，円，三平方の定理の融合問題です。

学校では、これから学習する単元です。定期テストではなく、入試レベルを目標として問題を選択して解けるようにしておく必要があります。

最後の問題は、50分では解けません。この問題には手をつけないことが合格するための秘訣です。数学が得意な人で、時間が余ったときだけ解いて下さい。

# 高校入試対策(数学)講座のご案内

入試で、数学は、高い点数を取らなければならない人のための入試対策数学講座です。

## 講座の内容

上で紹介した入試問題の4つのジャンルについて、次のコースを準備しております。どのコースでも、いくつかのコースでも受講できます。ただし、多くのコースをとると学習時間がかかりますので、週の受講コマ数を多くとる必要があります。

- (1) **基礎コース** 入試問題を解くための基礎学力を身につけるコースです。  
教科書の基本から学習を始め、学校の定期テストレベルくらいまでの問題が解けるようにします。  
学習するジャンルと順序は選べます。
- (2) **過去問コース** 山形県公立高校入試出題問題(50年分)を単元別に学習するコースです。出題されたそのままの問題ですから、実戦力が身につきます。  
学習する単元と順序は選べます。  
たとえば、1次関数と方程式の文章題と相似と2次関数など…  
たとえば、相似と円と三平方の定理など…
- (3) **入試実戦演習** 入試で高い点数を取る技術を身につけるコースです。  
殊に、解ける問題から始め、超難問は後に回す技術(問題の難易度を見抜く技術)、速く計算する技術、基礎を活用して難しい問題を解く技術などを身につけます。
- (4) **年度別山形県公立高校入試問題演習**  
昭和46年度から令和2年度までの50年分の入試問題の本物を用意してあります。  
欲しい年度の問題を無料で、何回でももらえます。自分で勉強しておきます。解けない問題は塾にもってきて教えてもらいます。1月くらいから始めるといいでしょう。  
繰り返し解き、問題に慣れることで、試験場で落ち着いて問題を解くことができるようになり、自分の力をすべて出し切ることができるようになります。

## 受講のしかた

- (1) 自分の現在の数学の力と求められている志望校のレベルとを鑑み、週1コマ、2コマ、3コマなど週当たりの学習回数を決めて下さい。1コマ90分です。  
授業時間など、詳しくは「入塾案内書」をご覧ください。→ Link: 入塾案内
- (2) 授業料、時間割などについては、通常授業の場合と同じです。→ Link: 入塾案内
- (3) 他の塾で習っていても、数学の受験対策だけを数専ゼミで受講することができます。

## 授業の方法

- (1) 3～4人が同時に指導を受けますが、学習内容と指導は完全な個別指導です。
- (2) 学力化学習法によって、どの問題も、完全に自力で解けるようになるまで繰り返し学習します。 → Link: [学力化学習法](#)

**入試に勝てる数学力を育てる数専ゼミの数学教室です。**

### 数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX. (023)633-1094

メールアドレス: [suusen@seagreen.ocn.ne.jp](mailto:suusen@seagreen.ocn.ne.jp)